愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	コンディショニング実習		
担当者(Instructors)	芝 純平	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

このクラスは、実際にクライアントに対してトレーニングを指導する。トレーニング指導を通じて、問題の抽出能力と解決能力を高めることを目的とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	
授業の方法(Class method)	実践や課題についてプレゼンテーションし、参加者でディスカッションを行う。 ※授業時間外に週4～5日で1～3時間/回、定期的にトレーニング指導現場でスーパーバイザーの下、トレーニング指導を行う必要があります。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	トレーニング指導現場での実践内容、注意点を確認する。	□
第2回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第3回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第4回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第5回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第6回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第7回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第8回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第9回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第10回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第11回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第12回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第13回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第14回	中間指導・中間まとめ	実習中間期における面談および受講者全員による中間報告会を行う。	□
第15回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第16回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第17回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□

第18回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第19回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第20回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第21回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第22回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第23回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第24回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第25回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第26回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第27回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第28回	活動報告とディスカッション	トレーニング指導現場での活動状況を報告し、問題点や成功体験についてディスカッションする。	□
第29回	事後指導・まとめ	実習面談および受講者全員による最終報告会を行う。	□
第30回	まとめ	受講者全員による最終報告会を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として、トレーニング指導現場での実践や課題内容についてまとめる（2時間程度）。事後学習として、ディスカッションで出た意見などを踏まえてトレーニング計画などの修正改善等を行う（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

プレゼンテーションに対して、口頭でフィードバックを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019人間健康DP1	この授業を受講するまでに習得した知識、技術を活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	トレーニング指導現場での課題を明確化し、修正改善することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

事前レポート50%、事後レポート50%。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要な資料を適宜配布する。	
2		
3		
4		

5		

■参考図書(references books)		
No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		